

取扱説明書

16インチ 地上デジタル フルハイビジョン液晶テレビ



この度は、弊社の製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

この取扱説明書は大切に保管し、必要なときに再度お読みください。

目次

| | |
|------------------|-------|
| 安全上のご注意 | 1~4 |
| 異常や故障のとき | 1 |
| ご使用になるとき | 2 |
| 設置されるとき | 3 |
| 電源コードについて | 3~4 |
| 使用上のご注意 | 5 |
| 取扱いに関すること | 5 |
| 液晶パネルについて | 5 |
| 置き場所に関すること | 5 |
| お手入れに関すること | 5 |
| 廃棄について | 5 |
| 免責事項について | 5 |
| その他 | 5 |
| 付属品 | 6 |
| 各部の名称と機能 | 7~8 |
| スタンドの取付方法 | 9 |
| 各部の名称と機能-リモコン | 10 |
| リモコンの使い方 | 11 |
| B-CASカードについて | 11 |
| テレビを見るまでの準備 | 12~13 |
| 地上デジタル放送の受信設定 | 14~15 |
| 電子番組ガイド(EPG) | 16 |
| 番組表を見る | 16 |
| 番組情報を見る | 16 |
| メインメニュー(チャンネル設定) | 17~18 |
| チャンネルスキャン | 17 |
| 地上デジタル放送リモコン設定 | 18 |
| メインメニュー(視聴設定) | 19~24 |
| 映像設定 | 19~20 |
| 音声設定 | 21~22 |
| PC接続設定 | 22 |
| 省エネモード | 23 |
| 字幕表示設定 | 24 |
| 同軸ケーブル音声出力設定 | 25 |
| パスワード変更 | 26 |
| オフタイマー設定 | 27 |

目次



| | |
|-------------------|-------|
| メインメニュー(システム情報) | 28～29 |
| 言語設定 | 28 |
| 設定初期化 | 28～29 |
| システム情報 | 29 |
| その他の設定 | 30～31 |
| 入力切換 | 30 |
| 字幕 | 30 |
| 画面サイズ | 30 |
| オフタイマー | 31 |
| オーディオ(音声切換) | 31 |
| 録画・予約・再生(録画機器の準備) | 32～34 |
| 録画できる機器と番組 | 32 |
| 接続-設定と録画前の準備 | 32 |
| 録画モードと録画可能時間 | 32 |
| USBハードディスクの接続と設定 | 33 |
| USBハードディスクの接続 | 33 |
| USBハードディスク本体への登録 | 33～34 |
| 録画・予約・再生(番組録画) | 35～38 |
| 見ている番組の録画 | 35 |
| ダイレクト録画 | 35 |
| <時間設定>ダイレクト録画 | 35 |
| 録画の停止 | 36 |
| 番組表からの録画-予約 | 37～38 |
| 録画番組の再生-削除 | 39～40 |
| 予約の確認 | 39 |
| 録画番組の再生 | 39 |
| 予約録画の削除 | 40 |
| ビデオとDVDプレーヤーとの接続 | 41 |
| HDMIケーブルで接続する場合 | 41 |
| AVケーブルで接続する場合 | 41 |
| パソコンとの接続 | 42 |
| PC手動設定の内容 | 42 |
| 対応解像度 | 42 |
| 故障かな?……と思ったら | 43～44 |
| 地上デジタル放送関係 | 43～44 |
| 製品仕様 | 45 |
| 壁掛けでのご使用 | 46 |

安全上のご注意 - 1

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示で説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

絵表示の例



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

異常や故障のとき



プラグを抜く

■ 万一、本体から煙が出ていたり、異臭がするときにはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サービスセンターにご連絡ください。



プラグを抜く

■ 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターに点検をご依頼ください。



プラグを抜く

■ 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターに点検をご依頼ください。



プラグを抜く

■ 電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターに点検をご依頼ください。

安全上のご注意 -2

ご使用になるとき



分解禁止

■修理・改造・分解はしないこと。
火災・感電の原因となります。
修理・点検はサービスセンターに
ご依頼ください。



水ぬれ禁止

■水にぬらしたりしないこと。
火災・感電の原因となります。雨天、
降雪中、海岸、水辺での使用は特に
ご注意ください。



禁止

■レーザー光を見つめたりしないこと。
視力障害の原因となります。



禁止

■内部に異物をいれないこと。
クリップ、ヘアピンなどの金属類や紙
などの燃えやすいものが内部に入った
場合、火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭では、ご注意
ください。



禁止

■雷が鳴り出したら、本機に触れないこと。
感電の原因になります。



注意

ご使用になるとき



禁止

■ヘッドホンをご使用になるときは、音量を
上げすぎないこと。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、
聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

■液晶パネルに衝撃を与えないこと。
(物を当てたり、先の尖ったもので
突いたりしない)
液晶パネルが割れる恐れがあります。



指示

■電源を入れる前に、接続しているアンプ
などの音量を最小にすること。
突然大きな音が出て聴力障害などの
原因になることがあります。



禁止

■画面が破損し、液体が漏れてしまった
場合は、液体を吸い込んだり、飲んだり
しないこと。
中毒を起こすおそれがあります。
万一、口や目に入ってしまった場合は、
水で洗い流し、医師の診療を受けてく
ださい。手や服についてしまった場合は、
アルコールなどでふき取り、水洗いして
ください。



指示

■通風孔に付着したホコリやゴミをこまめ
に取り除くこと。
内部や通風孔にホコリをためたまま使用
すると、火災や故障の原因となること
があります。

安全上のご注意-3

警告

設置されるとき



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。本機が落ちて、けがの原因となります。



禁止

- 上に物を置かないこと。
 - 金属類や、花びん・コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
 - 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因になります。

注意



禁止

- 風通しの悪い場所に置かないこと。内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
 - じゅうたんや布団の上に置かないでください。
 - テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
 - 押入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
 - 壁に押し付けしないでください。



禁止

- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。



禁止

- 温度の高い場所に置かないこと。直射日光のあたる場所・閉めきった自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化の原因となります。



指示

- 移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続コードをはずすこと。電源プラグを抜かずに運ぶと、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。接続コードなどを外さずに運ぶと、本機が落下し、けがの原因となることがあります。

警告

電源コードについて



指示

- 電源プラグは家庭用交流 100V のコンセントに接続すること。交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源プラグを分解・改造・修理しないこと。火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コードは
 - 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
 - 引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしないこと。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。



指示

- 時々電源プラグを抜き、電源プラグに、ゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること。電源プラグの絶縁劣化によって、火災の原因となります。

安全上のご注意-4

注意

電源コードについて



禁止

■ 通電中の電源プラグに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因となります。



禁止

■ 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと。電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが傷つき感電の原因となりますので、電源プラグを抜き差ししてください。



指示

■ 電源プラグはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。
火災・故障の原因となります。



プラグを抜く

■ 旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと。
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



禁止

■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないこと。
感電の原因になります。

使用上のご注意

取扱いに関すること

- 液晶画面に衝撃を与えないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 移動させるときや、引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷つかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、必ず電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて使用してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルでは一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。

置き場所に関すること

- 水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いているところ、走行中の車内など不安定な場所で使用しないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、湿度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万が一このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関すること

- 本体や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 液晶画面についた汚れなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

廃棄について

- ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本機を捨てないでください。本機を廃棄するときは、地方自治体の条例または、規則に従って処理をしてください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

その他

- 本取扱説明書に記載された商品の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書の内容については万全を期して作成しておりますが、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、サービスセンターまでご連絡ください。

付属品

- お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は下記の通りです。
万一、不足しているものがありましたら、サービスセンターにご連絡ください。

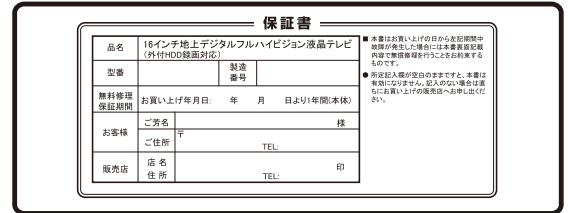
取扱説明書 [本書]



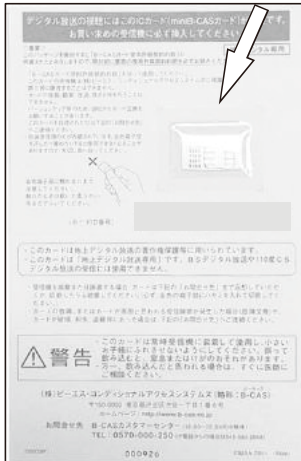
リモコン



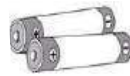
保証書



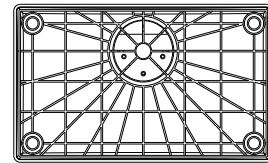
miniB-CASカード



単四形乾電池(2本)



台座



ネジ 3本



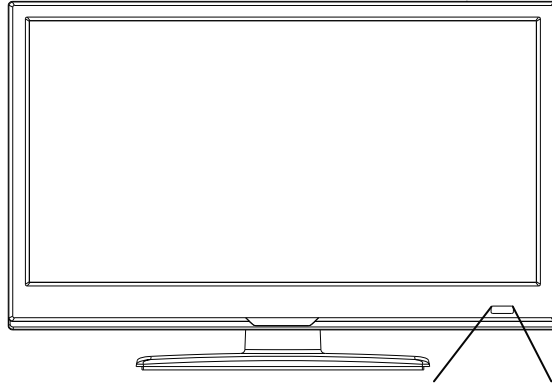
※ 同梱されるリモコン用の電池はテスト用です。早めに新品と交換してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。
- 液晶パネルでは、一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がございますので、ご注意ください。

各部の名称と機能 (1)

正面



リモコン受光部

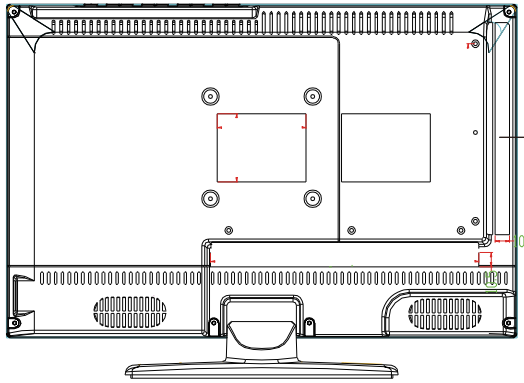
電源LEDランプ

電源オン: 緑色に点灯

電源オフ: 赤色に点灯
(待機)

録画中: 緑色と赤色に交互に点灯を繰り返す

左側面



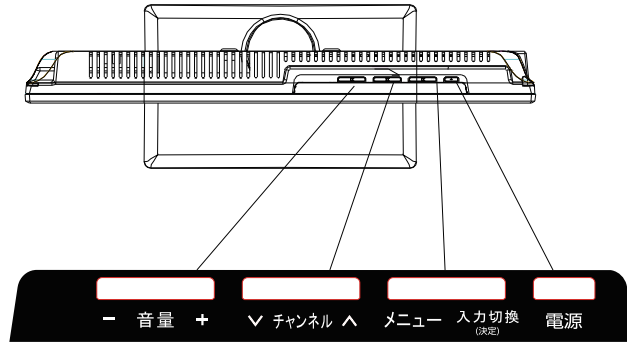
USB
録画用

地上D

B-CASカード
スロット

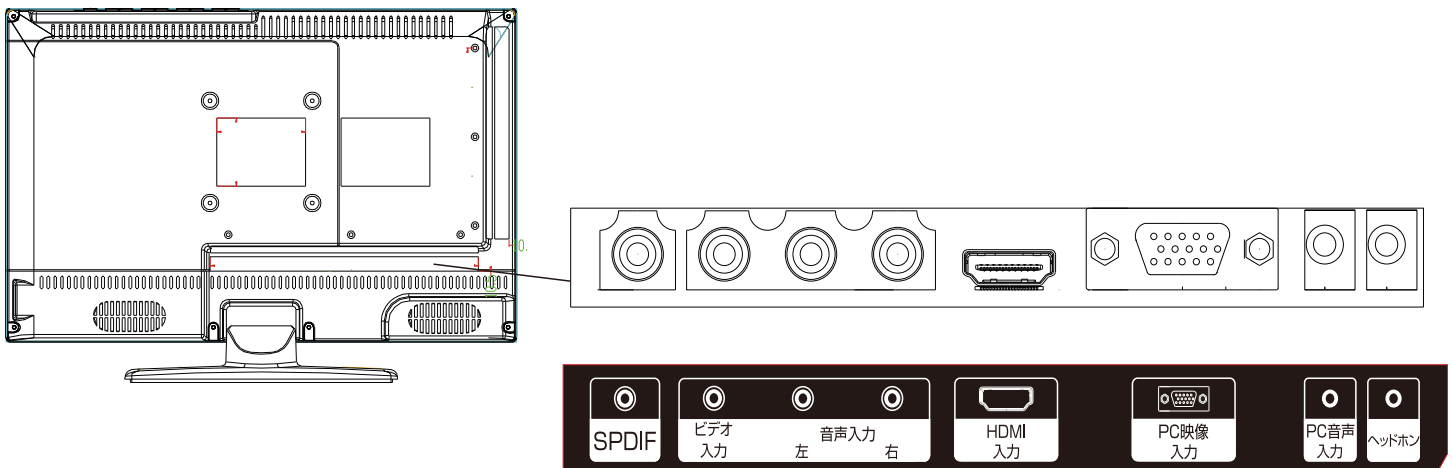
各部の名称と機能 2

上部(本体ボタン)



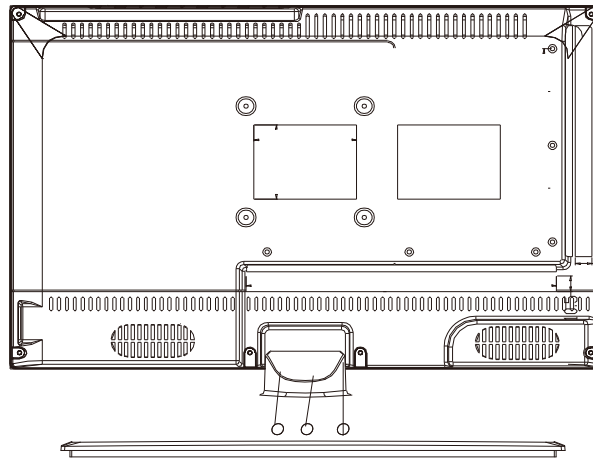
- -音量+…………… 音量を調節します。(メニュー画面時:左右キー)
- ∨チャンネル∧……チャンネルを切替えます。
- メニュー…………… メニュー画面を表示します。
- 入力切換(決定) …… 入力の切替えと決定をします。
- 電源ボタン …… テレビの電源を入/待機に切替えます。

下部端子

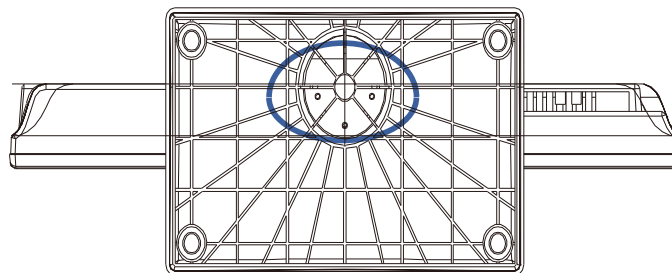


スタンドの取付方法

組み立ての際は、ネジと台座を取り出してください。
テーブルなど台の上に柔らかい布などを敷き、その上に本機を寝かしてください。

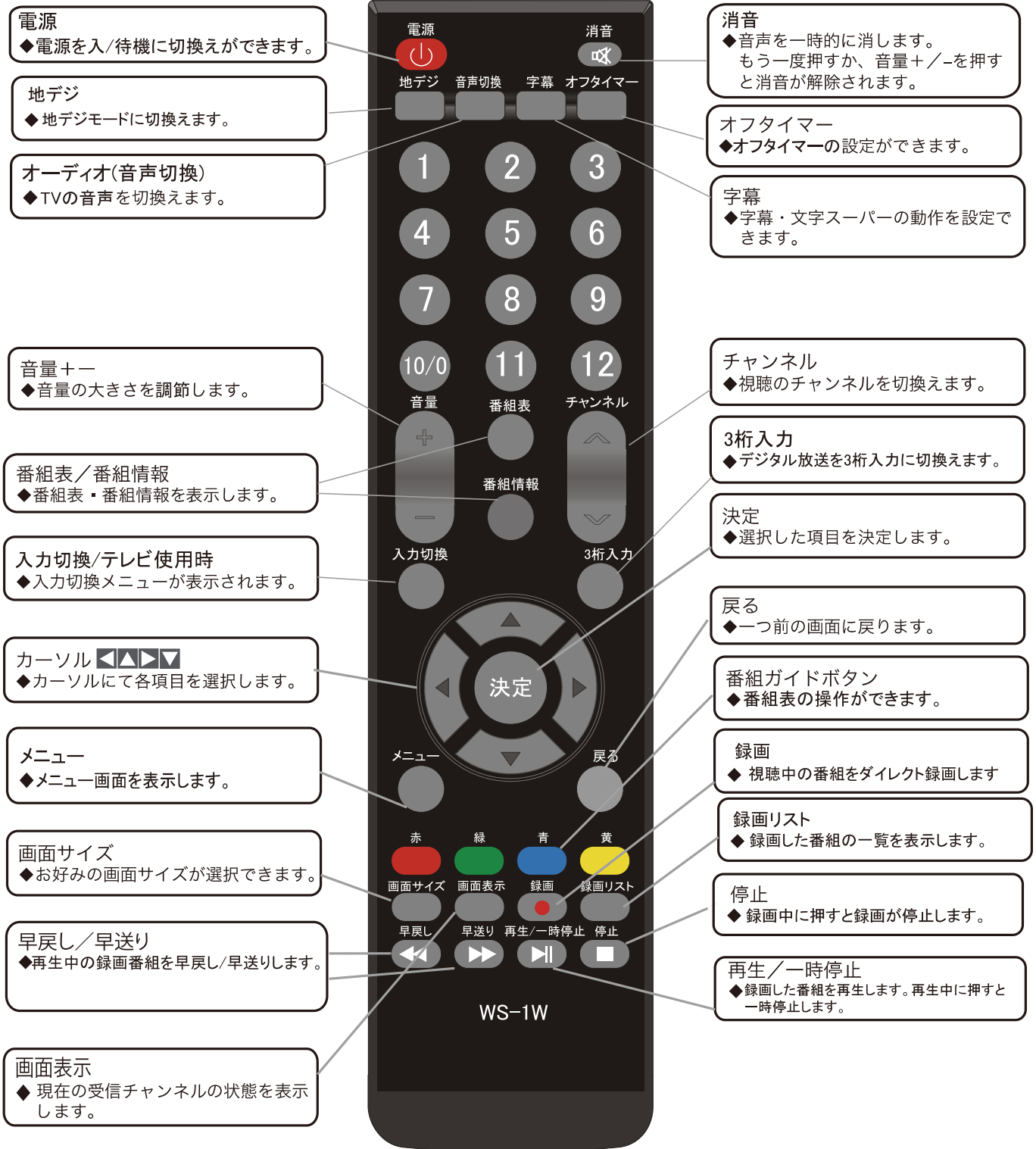


本体下部の台座取り付け部分を台座に差し込み、ドライバーを使用してネジで固定してください。
固定後ぐらつきがないか確かめてください。



ネジの必要数は3本です。

各部の名称と機能-リモコン



リモコンの使い方

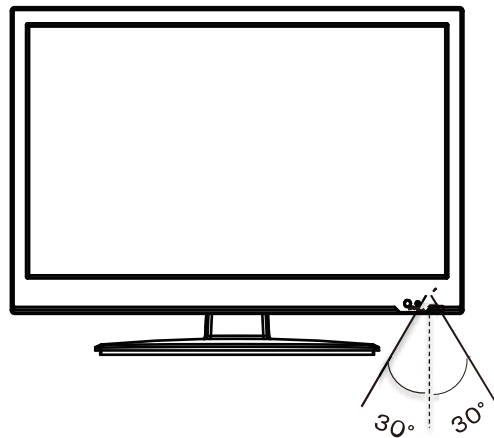
リモコンの取扱い方

- リモコンは本体受光部に向けて操作してください。
- 水にぬらしたり、温度の高いところに置かないでください。
- 分解しないでください。
- リモコン送信部には衝撃を与えないでください。

正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが誤動作したり、動かない場合があります。

- 本体とリモコンの間に、障害物があるとき。
- リモコン受光部に直射日光等の強い光があたっているとき。
- 電池容量切れ
※乾電池電極部分と、リモコン電極端子が接触不良している場合があります。
電池を入れなおしてみてください。
※ 付属の電池は動作確認用です。
早めに新しい電池との交換をお勧めいたします。



乾電池の取扱い注意

- 電池の液がもれたときは、絶対に素手で触らないでください。
- 極性表示＋を間違えないでください。
- 単4形乾電池を使用してください。
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火や水の中に投入しないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使わないでください。
- 長時間使わないときは、乾電池を取り出してください。

B-CASカードについて

- 同梱のB-CAS(ビーキャス)カードは、放送の受信に必要です。
テレビに入れたまま、ご使用ください。
- 万が一、破損、汚損があった場合や、紛失、盗難にあった場合は、下記へご連絡ください。
㈱ビーエス コンディショナルアクセスシステム カスタマーセンター TEL:0570-000-250
- 折り曲げたり、傷つけたり、変形させたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。IC 部には手を触れないでください。

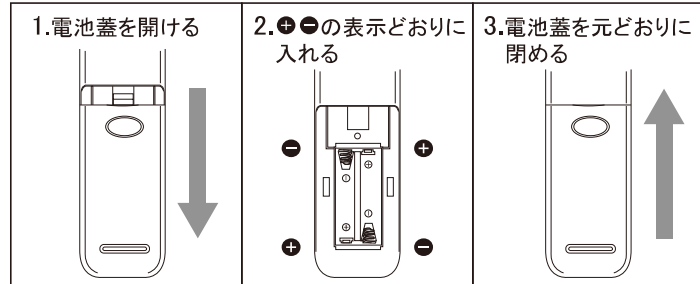
テレビを見るまでの準備-1

1

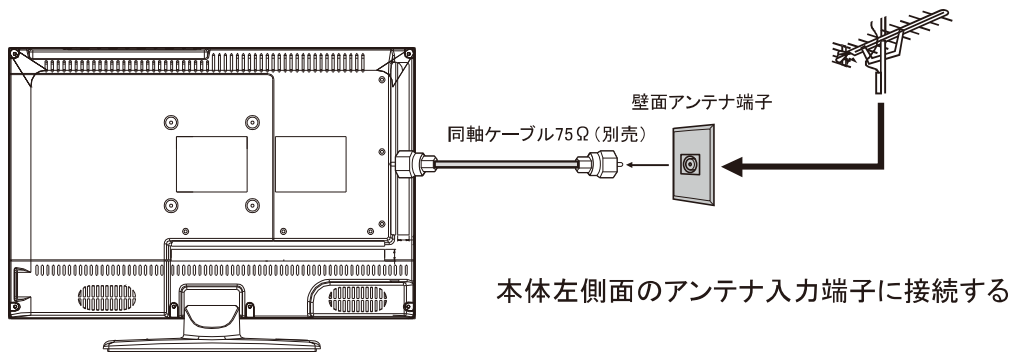
付属品をご確認ください。

2

リモコンに乾電池を入れる



アンテナを接続する



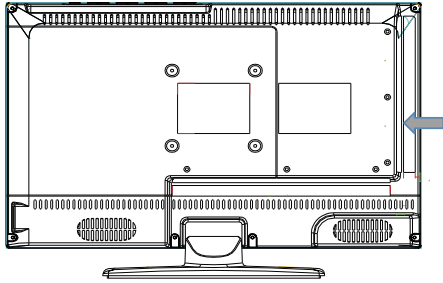
3

アンテナ接続の際の注意事項

- 必ず、同軸ケーブルを使って接続してください。
- F型コネクター(ねじ式)のアンテナ線をおすすめします。本体のアンテナ端子との接触が悪いと、受信できない場合があります。
- 現在お使いのUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、取替えや再調整が必要になることもあります。
- UHFアンテナの周りに樹木があったり、その他の障害物がある場合、受信できない場合があります。
- 接続図は一般的な例です。受信の環境によっては、分配器やブースター等の機器が必要になる場合があります。

テレビを見るまでの準備 2

ミニB-CASカードを“カチッ”としっかり引っかかるところまで装着する。



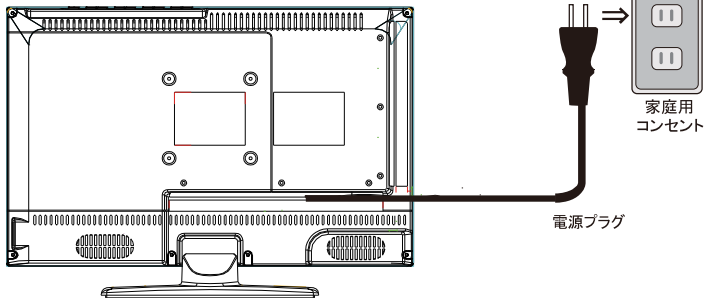
※切込みを下にして、挿入してください。

B-CASカードは著作権保護のためのコピー制御もされています。

ミニB-CASカード脱着時の注意

- 脱着の際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 絵表示が見える面を本機後面側にして、カード表面の向きを挿入口にあわせ、ゆっくりと差し込んでください。
- 頻繁な抜き差しはおやめください。故障の原因になります。

電源プラグをコンセントに差し込む



警告 表示された電源電圧以外では使用しないでください。

本体上部か、リモコンの電源ボタンを押し、電源を入れる

本体前面の電源LEDランプが赤色→緑色に点灯します。

デジタル放送の受信設定をする

地上デジタル放送の受信設定参照

※注意 接続が終わるまでは、電源を入れないでください。

地上デジタル放送の受信設定(簡単セットアップ)

受信設定をする前に(準備)

1

リモコンの **電源**  を押して、電源を入れる。

2

簡単セットアップ(初期化ウィザード)の画面が表示される。
画面の指示に従って設定をする。



3

すべての設定が完了するとチャンネルスキャンが始まる。



4

簡単セットアップ完了。

- 簡単セットアップの内容は、メニュー画面から個別に変更することができる項目もあります。
- 設定する必要がない項目は、画面の指示に従って次の項目に進むことができます。

地上デジタル放送の受信設定(手動設定)

1

リモコンの  を押し、  で『テレビ』を選択し、  を押す。



2

リモコンの  を押し、  で『受信レベル』を選択し、  を押す。



3

リモコンの  でスキャンしたいチャンネルを選び、  を押す。



- 受信の強度について
- 60—100:正常なレベル
- 40—59 :ほぼ正常に受信が
できるレベル
- 0—39 :映像が正常に受信
できないレベル

◎アンテナの向きを調整し、受信
レベルを最大にしてください

注意

スキャン実行後、「メッセージ 信号がありません」という表示がされたとき、以下をご確認ください。

- B-CAS カードがしっかり入っていますか？
- 地デジアンテナは接続されていますか？
- 正しい地デジアンテナを使用していますか？

電子番組ガイド(EPG)

- テレビの番組表を、新聞のテレビ欄と同じような形で表示します。
- 1局、最大8日分を下記のように表示します。

番組表を見る

リモコンの **番組表** **番組情報** を押す。

選択している
番組の情報
放送局名
番組名



※リモコンの青いボタンで今日の番組表、赤いボタンで前日・緑のボタンで翌日の番組表を表示できます。
リモコンの黄色いボタンでチャンネルのマルチ表示できます。
取得中。。。。<早く取得したい場合>『戻る』を押し、チャンネル番号を押す

番組情報を見る

リモコンの **決定** で 見たい番組を選択し、 **決定** を押す。



番組情報、番組表を消すには **戻る** を押す。

メインメニュー(チャンネル設定-1)

- メインメニューでは、さまざまな設定をすることができます。
- 一度設定をすると、設定を変更するまでメモリーに保存されます。

チャンネルスキャン

- 受信可能なチャンネルを検索します。

リモコンの  を押し、 で『チャンネルスキャン』を選択し、 を押す。



リモコンの  でスキャン種別・周波数・受信地域を選び、スキャン実行を選択し、 を押す。



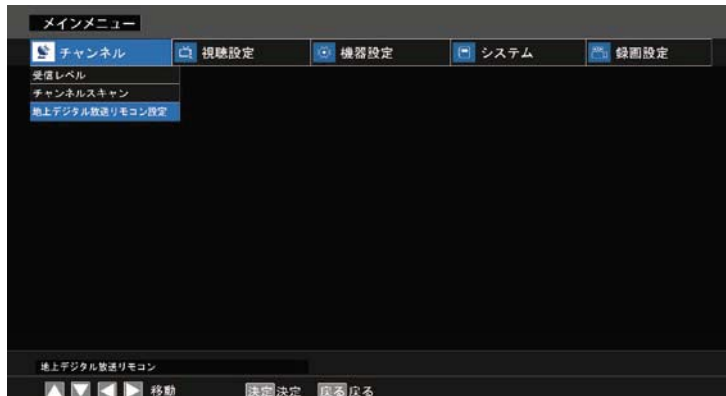
※周波数は、通常は「UHF」、ケーブルテレビをご利用の場合は「全帯域」を選んでください。

メインメニュー(チャンネル設定-2)

地上デジタル放送リモコン設定

●よく見るチャンネルの管理をします。

リモコンの  を押し、 で『地上デジタル放送リモコン設定』を選択し、 を押す。



地上デジタル放送リモコン設定

●リモコンの数字ボタンに放送局を割り当てます。

リモコンの  を押し、 で『地上デジタル放送リモコン設定』を選択し、 を押す。

リモコンの  でリモコンに登録したい放送局を選ぶ。

割り当てたいリモコンの数字ボタンを押す。



※戻るボタンで番組視聴に戻ります。





メインメニュー（視聴設定-1）

映像設定






● お好みの映像に調整する場合、ユーザーを選択して下さい。

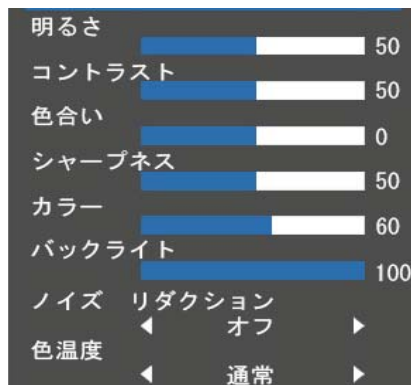
リモコンの  を押し、    で『映像設定』を選択し、  を押す。



『映像モード』  で六つのモード(標準、スポーツ、映画、ゲーム、鮮明、溫和、ユーザー)を選択できます。6つのモードに関しては20ページをご参照ください。お好みで設定する場合は『ユーザー』を選択し   で各項目を選択し  を押す。



リモコンの   で『明るさ』～『色温度』の変更したい項目を選択して、  を押し   で調整する。



メインメニュー(視聴設定-2)

映像モードの内容

| 調整項目 | 内容 | カーソル◀ | カーソル▶ |
|-----------|------------------------|---------------------------|---------|
| 画質モード | モードの切換 | 標準、スポーツ、映画、ゲーム、鮮明、溫和、ユーザー | |
| 明るさ | 明るさを調整 | 暗くなる | 明るくなる |
| コントラスト | 諧調を調整 | 浅くなる | 深くなる |
| 色合い | 肌色を調整 | 赤紫になる | 黄緑になる |
| シャープネス | 輪郭を調整 | ソフトになる | シャープになる |
| カラー | 色の濃さを調整 | 薄くなる | 濃くなる |
| ノイズリダクション | 雑音を調整 | オフ・低・中・高 | |
| バックライト | 明るさを調整 | 暗くなる | 明るくなる |
| 色温度 | 色温度の切換 | ノーマル・クール・ウォーム | |
| リセット | 映像モードの各項目を工場出荷状態に戻します。 | | |

●映像調整をする場合、ユーザー以外では変更できません。

標準:ご家庭でのご使用にあわせた標準的な映像になります。

スポーツ:スポーツを觀賞するのに適したクッキリ映像になります。

映画:ご家庭で映画觀賞するのに適した映像になります。

ゲーム:ゲームをするのに適した映像になります。

鮮明:映像の輪郭とコントラストを際立たせた映像になります。

溫和:温かで柔和な映像になります。

ユーザー:お好みの映像設定ができます。色合いは変更できません。




メインメニュー(視聴設定-3)

音声設定

● お好みの音声に調整する場合、ユーザーを選択して下さい。

リモコンの  を押し、 で『音声設定』を選択し、 を押す。



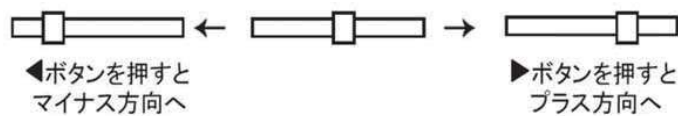
 で『音声モード』を選択し、 で5つのモード(標準、映画、ニュース、音楽、ユーザー)を
できます。お好みで設定する場合は『ユーザー』を選択し、 を押す。



 で『100Hz』『500Hz』『1.5KHz』『3KHz』『10KHz』を選択して  で調整する。



※ 『100Hz』と『500Hz』は低音です。
『1.5KHz』は中音です。
『3KHz』と『10KHz』は高音です。



メインメニュー（視聴設定-4）

音声モードの内容

| 調整項目 | 内容 | カーソル◀ | カーソル▶ |
|-----------------|------------------------|--------------------|--------|
| 音声モード | モードの切換 | 標準、映画、ニュース、音楽、ユーザー | |
| 『100Hz』と『500Hz』 | 低音を調整 | 軽減される | 強調される |
| 『1.5KHz』 | 中音を調整 | 軽減される | 強調される |
| 『3KHz』と『10KHz』 | 高音を調整 | 軽減される | 強調される |
| 自動ボリューム | モードの切換 | オン・オフで切換 | |
| スピーカーバランス | 左右の音量を調整 | 左の音が強調 | 右の音が強調 |
| リセット | 音声モードの各項目を工場出荷状態に戻します。 | | |

※音声モード調整する場合、ユーザー以外では変更できません。

PC接続設定

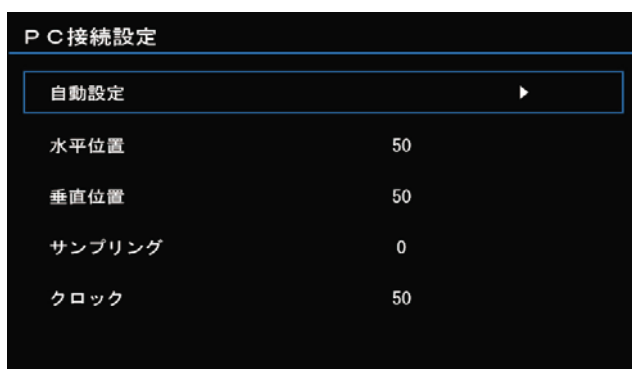
●PC接続設定をします。

※この設定はPCに接続して頂かないと、できません。

リモコンの  を押し、  で『PC接続設定』を選択し、  を押す。







 で自動調整を選択し、  を押す。



メインメニュー(視聴設定-5)

省エネモード

リモコンの ^{メニュー} を押し、   で『省エネモード』を選択し、 を押す。



  で『オフ・オン』を選択し、  で調整する。





メインメニュー(視聴設定-6)

字幕表示設定

●字幕放送番組のときに字幕を画面に出すことができます。

リモコンの  を押し、 で『字幕表示設定』を選択し、 を押す。



 で字幕の言語を選択し、 を押す。





※言語は、『第1言語』:日本語 ・ 『第2言語』:英語 です。

※字幕のない番組や、設定した言語の字幕がないときは、字幕は表示されません。

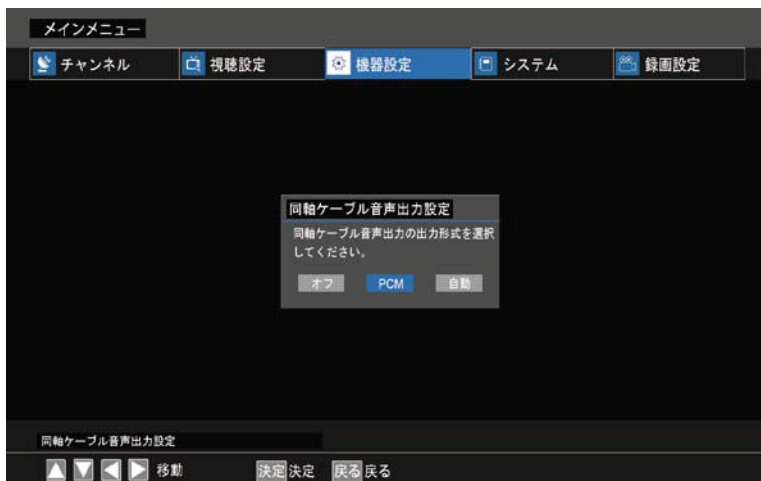
メインメニュー(機器設定-1)

同軸ケーブル音声出力設定

リモコンの ^{メニュー} を押し、 で『同軸ケーブル音声出力設定』を選択し、 を押す。




 で音声出力形式を選択し、 を押す。



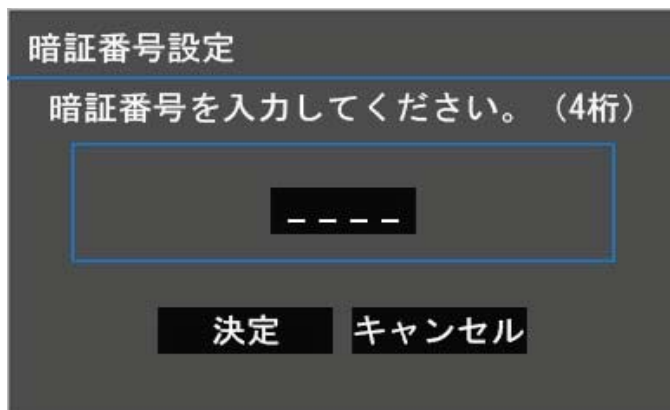
メインメニュー（機器設定-2）

パスワード変更

リモコンの **メニュー** を押し、 で『パスワード変更』を選択し、**決定** を押す。

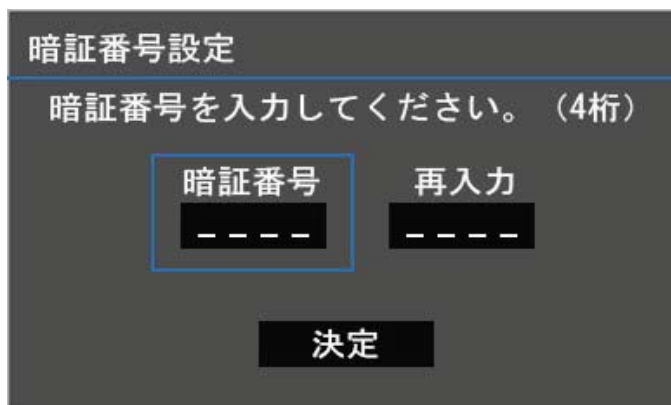


旧パスワードを入力してから、新しいパスワードを2回入力する。



初期パスワードは『0000』です。

新しいパスワードを2回入力してください。





メインメニュー(機器設定-3)

オフタイマー設定

- * 指定した時間後に、電源を切ることができます。
- * テレビを見ながら、お休みになる時に便利です。

リモコンの  を押し、 で『オフタイマー設定』を選択し、 を押し。



 を押し、 で時間設定を下記のように切替えることができます。

▶ オフ ⇒ 30分 ⇒ 60分 ⇒ 120分 ⇒ 180分

* 解除するときは、『オフタイマー“オフ”』にしてください。

無操作時オフタイマー設定

- 一定時間操作をしないと、待機状態になります。

リモコンの  を押し、 で「無操作時オフタイマー」を選択し、 を押し。



※初期設定は「オフ」です。

無信号時オフタイマー設定

- 一定時間信号の入力がないと、待機状態になります。

リモコンの  を押し、 で「無信号時オフタイマー」を選択し、 を押し。



※初期設定は「オフ」です。



メインメニュー(システム情報-1)

言語設定

●メニュー画面の表示言語を設定します。

リモコンの  を押し、 で『言語設定』を選択し、 を押す。



 で言語を選択し、 を押す。



※初期設定は「日本語」です。

設定初期化

●すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

リモコンの  を押し、 で『設定初期化』を選択し、 を押す。



メインメニュー(システム情報-2)

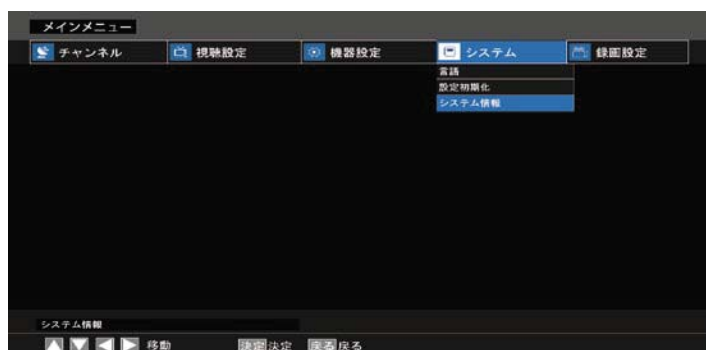
で、はいを選択し、**決定** を押す。



※ 初期パスワードは『0000』です。

システム情報

リモコンの ^{メニュー} を押し、**決定** を押し、**決定** を押し、で『システム情報』を選択し、**決定** を押す。



システム情報が表示される。



その他の設定 -1


入力切換

 を押し、 で選択し、 を押す。

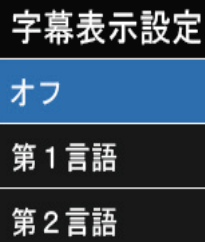


字幕


<テレビモードの”字幕”>

 を押すと、下記のように切換えができます。

 ボタンで
オフ ⇒ 第1言語 ⇒ 第2言語



画面サイズ

 を押すと、下記のように切換えができます。

 ボタンで ▶ 自動 ⇒ 4:3 ⇒ 映画 ⇒ ワイドスクリーン




その他の設定-2

オフタイマー

- * 指定した時間後に、電源を切ることができます。
- * テレビを見ながら、お休みになる時に便利です。

 を押し、設定時間を下記のように切り替えができます。

 ボタンで
▶ オフ ⇒ 30分 ⇒ 60分 ⇒ 120分 ⇒ 180分

* 解除するときは、『オフタイマー“オフ”』にしてください。

オーディオ(音声切換)

 を押し、 で選択し、 を押し、 で選択し、 を押し。



録画・予約・再生（録画機器の準備 - 1）

録画できる機器と番組

本体に接続したUSB ハードディスクに地上デジタル放送番組を録画できます。（BS CS 放送、独立データ放送番組、ラジオ放送番組、外部入力＜HDMI、ビデオ入力＞からの映像音声は録画できません。）

USB ハードディスクの接続は次ページを参照して下さい。

接続・設定と録画前の準備

| 録画する機器 | 録画前の準備 |
|------------|--|
| USBハードディスク | テレビに接続してUSB ハードディスクの電源を入れます。 USB ハードディスクの録画可能時間を確認します。 * ハードディスク購入時にはその説明書を御覧ください。 |

USB ハードディスクは、本体に登録しないと録画できません。

USB ハードディスクに録画や録画予約をするときは、登録が必要です。（P 34 参照）

USB ハードディスクは専用のAC アダプターを接続してご使用ください。

* USB ハードディスクの最大予約件数は 25 件です。

録画モードと録画可能時間

本体に接続したUSB ハードディスクに録画するときの録画モードは「標準」（放送の画質）になります。

USB ハードディスクに録画するときの録画時間は「録画リスト」画面で確認できます。

USB ハードディスクに録画できる時間の目安

| 容量 | 録画モード | 標準 |
|-------|-------|--------------------------|
| | | 地上波デジタルHD放送 （≤17Mbps） |
| 500GB | | 約 60 時間 |
| 1TB | | 約 121 時間 |
| 2TB | | 約 242 時間 |
| 4TB | | 約 484 時間 |

「標準」の録画時間は、放送の転送ルートによって異なります。

録画可能時間は理論値によって計算されています。実際とは異なる場合があります。

* 4TB以上のハードディスクには対応していません。

- 録画番組の再生中に予約録画の開始時刻になると、再生が自動的に停止することがあります。
- 万一、本体の故障や受信障害などによって正常に録画・録音できなかった場合の保障は一切できません。

録画・予約・再生（録画機器の準備-2）

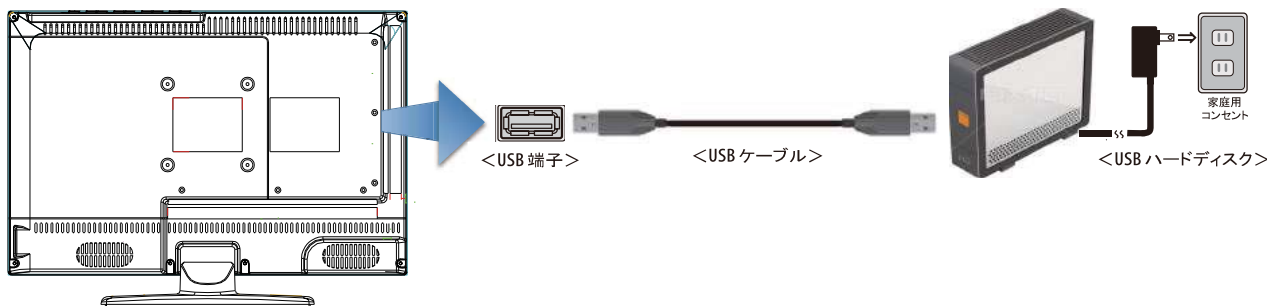
USB ハードディスクの接続と設定



- テレビに録画用として登録できるUSBハードディスクは、最大2TBまでのUSBハードディスクで電源供給タイプです。
- 必ず新品の USB ハードディスクをご使用ください。
- テレビで使用していたUSBハードディスクをパソコンで使用するには、パソコンで初期化する必要があります。その際には、本体で録画した番組は全て消去されます。
- テレビに接続したUSBハードディスクを取り外す場合は、必ずテレビの電源を切った状態でUSBハードディスクを取り外してください。
- USBハードディスクの動作中は、USBハードディスクの電源を切ったり、接続ケーブルを外さないで下さい。録画された番組が消えたり、USBハードディスクが故障する要因となります。
- 本体に登録して録画したUSBハードディスクを、他のテレビ（同型のテレビを含む）やパソコンなどに接続して再生することはできません。
- 故障で本体を修理した場合などは、USBハードディスクに録画した番組を再生できなくなります。
- 本製品は、市販の外付ハードディスクを最大2TB一台を増設して番組録画・再生することが可能です。
- 録画中は電源LEDランプが緑色と赤色に交互に点灯を繰り返します。

USB ハードディスクの接続

USB ハードディスクは、USB（録画用）端子に接続します。



* USB ハブを使用した接続はできません。

* 接続確認機器でも、すべての動作を保証するものではありません。

USB ハードディスクの本体への登録

* USB ハードディスクを録画用に登録すると、USB ハードディスクは初期化され、すべてのデータが消去されます。

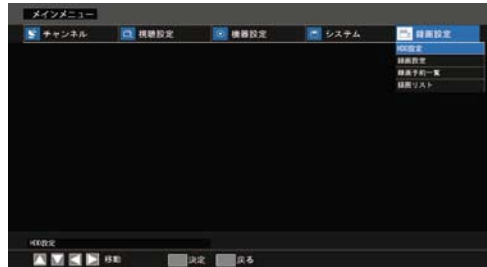
- ◎ 録画用に登録していないUSBハードディスクを接続したとき
USBハードディスクを接続したときに、登録のメッセージが表示された場合には、表示に従って登録・設定をしてください。
- ◎ 接続しているUSBハードディスクを録画用に登録するとき
次ページの手順で本体に登録してください。

録画・予約・再生＜録画機器の準備 3＞

USBハードディスク本体への登録

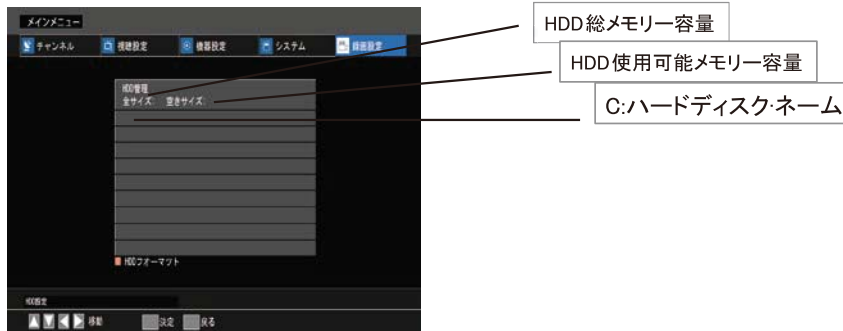
リモコンの **メニュー** を押し、 で **録画設定** を選択し、**決定** を押す

1



「HDD 設定」を選択し、**決定** を押す

2



※ハードディスクネーム / 全サイズ / 空きサイズに数字・文字等がない場合、ハードディスクを認識しておりません。ハードディスクのフォーマットを行ってください。

3、赤ボタンを押し、決定ボタンを押すと、自動的にフォーマットを開始します。

※ HDD 中のデータを消去します。フォーマットには、時間がかかる場合があります。

3



ハードディスクの登録がされると、全サイズ:空きサイズに容量が表示されます。フォーマット後、表示に時間がかかる場合があります。必ず確認してください。

録画・予約・再生（番組録画1）

見ている番組の録画



- 今見ているテレビ番組を簡単に録画することができます。テレビ番組視聴の途中で外出するような場合に便利な機能です。
* USBハードディスクで既に録画中の場合は、この操作はできません。
- 本体は裏番組録画に対応していません。視聴中録画が開始されると、録画しているチャンネルに切りかわります。
- 引き続き視聴していた番組を見たい場合には、録画を停止する必要があります。
- 録画画質は放送そのままの画質になります。

ダイレクト録画

放送番組を見ているときに、 を押す（録画の開始）




録画中

画面右端表示
(約10秒表示); OSDタイマー設定

1



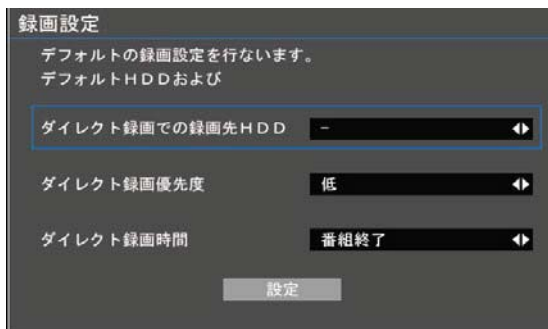
で、「はい」を選択し、 を押す

*  「録画停止」を押すまで、録画は継続されます。
<HDD容量に依拠されます。>

<時間設定>ダイレクト録画

- 1、メニューボタンを押し『録画設定』を選択し、決定ボタンを押す。
- 2、『録画設定』を選択し、決定ボタンを押す。

1



※録画中には、チャンネル変更できません。
※時間設定は『1時間・2時間・4時間・6時間・番組終了』
選択できます。
※録画中の時間設定はできません

録画・予約・再生（番組録画2）

録画の停止

 「録画停止ボタン」を押す

録画を停止しますか？

決定

いいえ

1

「はい」を選択し、 を押す

録画・予約・再生（番組録画3）

番組表からの録画・予約

番組表からの録画・予約

番組表 を押し、「番組表」を表示させる



- チャンネルの移動
- 時間の移動
- 次の日の番組表に移動
- 前日の番組表に移動
- 現在の時間に移動
- チャンネル:マルチ表示

※取得中。。。。<早く取得したい場合>『戻る』を押し、チャンネル番号を押し

録画予約したい番組に合わせて、**決定** を押し



番組情報が表示されます。
カーソルで『録画予約』を選択し
『決定』ボタンを押し

下記内容の詳細を確認し、**録画** を選択して予約ができました。



予約設定が表示されます。
表示内容を確認後、録画する場合は、
『登録』を選択してください。


* 予約設定をしないで終了する場合は、
「メニュー」ボタンを押ししてください。

予約を確認する場合は
『メニューボタン』→『録画設定』→
『録画予約一覧』で確認できます。

録画・予約・再生（番組録画4）

4

録画予約

- 放送局名 放送局の選択(番組表からの設定時は変更できません。)
- 放送波
- チャンネル
- 日付を開始 放送日の設定
- 開始時間 録画時間の設定 (視聴予約時は設定不可)
「数字」ボタン  で時間入力
- モード 一回/毎日/毎週 録画回数の設定
同じ時間帯に自動録画

5

予約チェック/マークを確認し、 を押し、番組表を終了させる



○予約設定された番組に  が貼付されます。



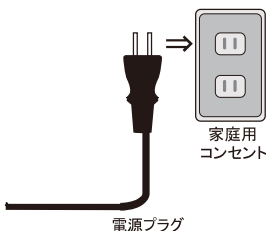
「赤」— 録画予約

「青」— 視聴予約

- ※ 録画予約が始まると、視聴している番組から予約録画番組へチャンネルがかわります。
- ※ ハードディスクの空き容量に関係なく、予約録画できますが、空き容量がなくなった場合、途中で録画が切れます。
- ※ 必ず空き容量を確認してください。『HDD 設定』で確認することができます。

画面がフリーズしたとき


本機は、コンピューターと同様の回路で構成されています。従ってアンテナ信号等の変化により、まれに画像がフリーズ(凍結)し、リモコンやスイッチ等が動かなくなる場合があります。このようなときは、電源プラグをコンセントから抜き、5秒程度待った後、再度差し込んでください。復帰します。



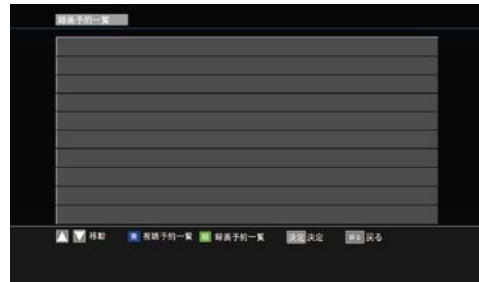
* フリーズした場合は予約録画がキャンセルされます。再度、予約録画設定してください。

録画番組の再生・削除

予約の確認

リモコンの **メニュー** を押し、 で、「録画設定」から「録画リスト」を選択する

1

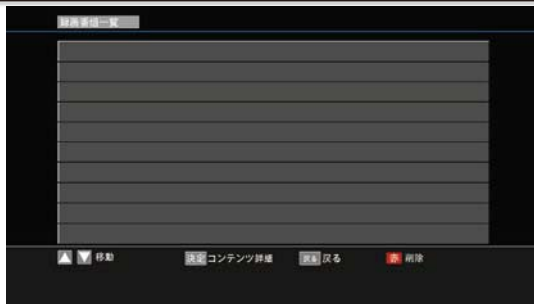


緑 — 予約番組表の編集

青 — 視聴番組表の編集

録画番組の再生

リモコンの **録画リスト** を押す(メニューからも表示できます)



録画された番組の一覧を表示します。

録画目次が新しい順に表示されます。

赤 — 不要な番組を削除できます。

1



で、見たい番組を選択し、**決定** を押す

再生中の操作ボタン



再生／一時停止



停止



早送り<2x/4x/8x/16x>




早戻し<2x/4x/8x/16x>

視聴予約した番組の視聴優先

本体の電源がONになっている場合には、時間が来ると予約された番組に自動的に切り替わります。

視聴録画予約リストの削除方法

リモコンの **メニュー** を押し、 で、『録画設定』から『録画予約一覧』を選択する。

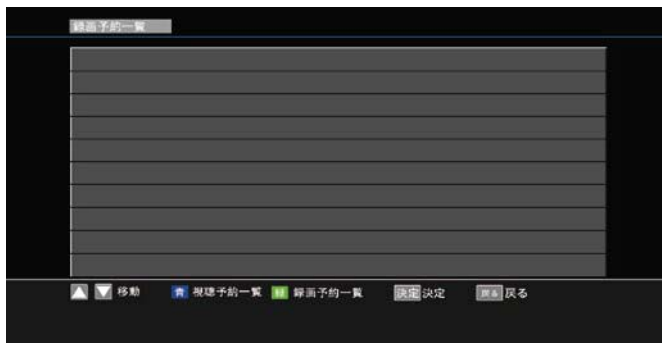
1



録画予約一覧が表示されます。

不要な番組を選択しリモコンの **決定** ボタンを押す。

2



録画予約が表示されます。



で、『削除』を選択、リモコンの『決定』ボタンを押すと削除されます。




3

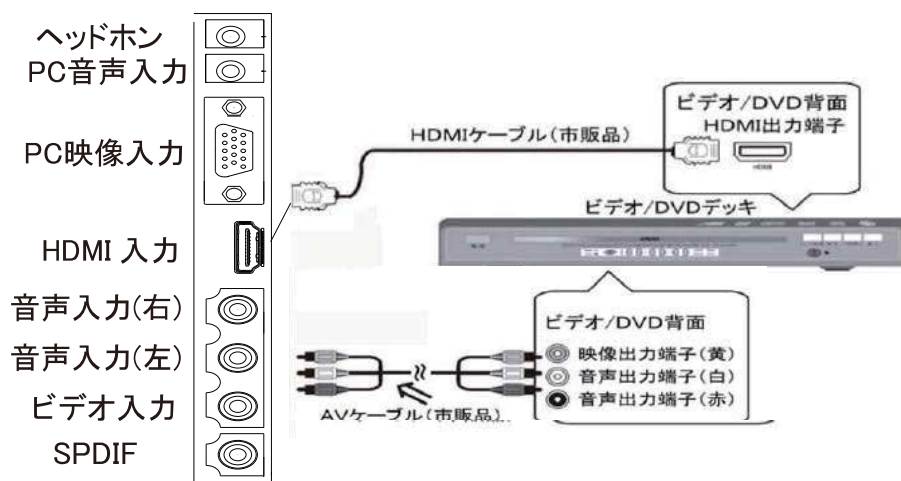


ビデオやDVDとの接続




接続方法

HDMIケーブルで接続する場合

- 1 本機に市販のHDMIケーブルを接続し、外部機器のHDMI端子に接続する。
- 2 本機と外部機器の電源を入れる。
- 3 リモコンの  を押し、入力切替メニューを表示する。
- 4  で『HDMI』を選び、 を押す。
- 5 外部機器で操作を開始する。



AVケーブルで接続する場合

- 1 本機に市販のAVケーブルを接続し、外部機器の出力端子に接続する。
- 2 本機と外部機器の電源を入れる。
- 3 リモコンの  を押し、入力切替メニューを表示する。
- 4  で『ビデオ』を選び、 を押す。
- 5 外部機器で操作を開始する。

パソコンとの接続

接続方法


1

本機のPC映像入力端子とパソコンのD-SUB端子をD-SUB 15ピンケーブル(市販品)で接続する。
本機のPC音声入力端子とパソコンの音声出力端子を3.5ステレオミニプラグ付音声ケーブル(市販品)で接続する。

2

本機とパソコンの電源を入れる。

3

リモコンの  を押し、入力切替メニューを表示する。

4

 で『PC入力』を選び、 を押す。

5

パソコンの操作を開始する。

PC手動設定の内容

- ★水平・垂直位置→画面の左右・上下位置の調整
- ★フェーズ→R・G・Bカラー軸の調整
- ★クロック→パターン左右の欠けを調整

※PC自動設定(調整)で、充分ご使用になれます。
手動調整はゲーム等の特殊条件のみにお使いください。

※PC音声は、PCの映像を入力しないと音声調整はできません。

対応解像度

| 16型 | |
|-----------|------|
| 解像度 | 周波数 |
| 800×600 | 60Hz |
| 1024×768 | 60Hz |
| 1280×600 | 60Hz |
| 1280×720 | 60Hz |
| 1280×768 | 60Hz |
| 1280×800 | 60Hz |
| 1360×768 | 60Hz |
| 1920×1080 | 60Hz |

故障かな？……と思ったら -1

地上デジタル放送関係

| このようなときは？ | お調べください |
|--|---|
| <p>①ブロックノイズ(※モザイク状のノイズ)が出る。</p> <p>②地上デジタル放送が映らない。</p> <p>③映像が動かず、リモコンが効かない。</p> <p>④「無信号」表示が出る。</p> | <p>デジタル放送は電波受信状況により①②③のような症状が発生します。その場合は下記項目を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪電源を切ってからアンテナ接続ケーブルがきちんと接続されているかご確認ください。 ▪マンションにお住まいの方は地上デジタル放送が受信されているかマンション管理者にご確認ください。 ▪アンテナの位置、角度、方向を変えてみてください。ただし、アンテナが屋根に据え付けられている場合には専門家にご相談ください。 ▪お住まいの地域が弱電界(電波が弱すぎる)の可能性があります。アンテナの状態をご確認ください。 ▪ブースターのレベルを上げすぎると電波が受信できなくなることがあります。 ▪B-CASカードがしっかりと挿入されているかご確認ください。 ▪チャンネル設定ができていないかご確認ください。 ▪ケーブルテレビでの視聴の場合は、設定がケーブル会社により異なります。各ケーブル会社にお問い合わせください。 ▪本製品の近くで他の電化製品(電子レンジ、携帯電話など)を作動させると映像や画像が乱れることがあります。 ▪地上デジタルメニューの「受信設定」項目の「受信チャンネル設定」で調整してください。 |
| <p>地上デジタル放送視聴時にチャンネルを切替えた時や、番組の変わる時にノイズが出る。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ▪デジタルハイビジョン信号と標準テレビ信号など映像の解像度が変化するときに白い線などが見えますが、これは製品内部で信号の同期を取るために起きるもので故障ではありません。 |
| <p>地上デジタルの放送局マークが表示されない。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ▪電波の受信状況によっては表示されるまで時間がかかる場合があります。特に弱い電波状況の場合、表示されるまでしばらく時間がかかります。 ▪放送局によってはロゴを送信する時間帯が異なる場合があります。 ▪電波の弱い地域では放送局のロゴデータを受信できない場合があります。 |
| <p>2ヶ国語放送視聴時に音声がおかしい。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ▪2ヶ国語放送時、副音声になっていませんか？ 音声切替ボタンを押して切替えてください。 |

故障かな？・・・と思ったら-2

地上デジタル放送関係

| このようなときは…? | お調べください |
|---|---|
| 番組表ボタンを押しても「データがありません」と表示される。 | <ul style="list-style-type: none"> ・番組表情報をダウンロードするには約30分ほどかかります。各放送局を一定時間視聴するとその放送局の番組表が表示されます。全チャンネルの番組表を表示できる状態にするには本製品を約30分スタンバイ状態にしておいてください。 |
| 字幕や文字スーパーが表示されない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「字幕」機能を設定してください。 |
| 画面に「B-CASカードを正しく装着してください。」というメッセージが表示される。 | <ul style="list-style-type: none"> ・B-CASカードが本体に正しく装着されていないか、抜けかかっている可能性があります。15ページを参照に正しくB-CASカードを装着してください。 |
| 同じ放送局内の違うチャンネルに切替わらない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル放送では一放送局から複数の番組が提供されている場合があります。この放送は時間帯などによって放送している時、していない時があります。視聴する放送局が複数のチャンネルを放送している時間帯かを番組表などで調べてください。 ・数字ボタンでは番組が分かれている場合、代表チャンネルにしか切換えられません。 |

*本機はマイコンやシステムLSIを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こす可能性があります。正常に作動しなくなったときは、いったん電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、再度コンセントに差し込み、電源を入れてください。

製品仕様

| | | | |
|-----------------|------------------------|---------------------------|----------------|
| 放送メディア | 地上デジタル放送 | 1チューナー | |
| | BSデジタル放送 | — | |
| | 110度CSデジタル放送 | — | |
| | CATVパススルー対応 | ○ | |
| | CATV受信 | ○ | |
| 映像 | パネル | TN×LED | |
| | パネルサイズ | 15.6V型 | |
| | 画素数(水平×垂直) | 1920×1080 | |
| | アスペクト比 | 16:9 | |
| | 輝度(cd/m ²) | 250 | |
| | コントラスト比 | 500:1 | |
| | 応答速度(ms) | 8 | |
| | 視野角 | 90°×60° | |
| 録画 | USBハードディスク録画対応 | ○(※1) | |
| 機能 | テレビ番組ガイド | 最大8日分表示/番組内容(詳細)機能付 | |
| | オフタイマー/オンタイマー | ○/— | |
| | 無線LAN内蔵 | — | |
| 端子群 | HDMI端子 | 端子数 | 1(HDMI ver1.4) |
| | | ARC対応 | — |
| | | CEC対応 | — |
| | USB端子(録画用) | 1(最大4TBまで) | |
| | D端子 | — | |
| | ビデオ入力 | 1 | |
| | S2ビデオ入力 | — | |
| | 同軸デジタル音声出力 | 1 | |
| | LAN端子 | — | |
| | パソコン入力(D-sub 15pin) | 1 | |
| | SDカードスロット | — | |
| | ヘッドホン端子 | ○ | |
| | スピーカーとヘッドホンの同時出力 | — | |
| | 音声 | スピーカーサイズ | フルレンジ×2個 |
| 実用最大出力(JEITA) | | 6W(3W+3W) | |
| 使用電源 | AC100V 50/60Hz | | |
| 消費電力 | 15W (待機時消費電力:0.3W) | | |
| 年間消費電力量 | 30KWh/年(※2) | | |
| 省エネ評価(目標年度2012) | ★★ | | |
| 外形寸法 | テレビスタンドなし | 幅:374mm 高さ:245mm 奥行:40mm | |
| | テレビスタンド含む | 幅:374mm 高さ:274mm 奥行:120mm | |
| 重量 | テレビスタンド含む | 約1.5kg | |

※1 HDDは別売です。すべてのUSB機器との動作を保証するものではありません。

※2 スタンダードモードを標準状態として測定。年間消費電力量とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)に準拠し、1日4.5Hの動作時間/1日19.5Hの待機時間で算出した、1年間に使用する電力量です。

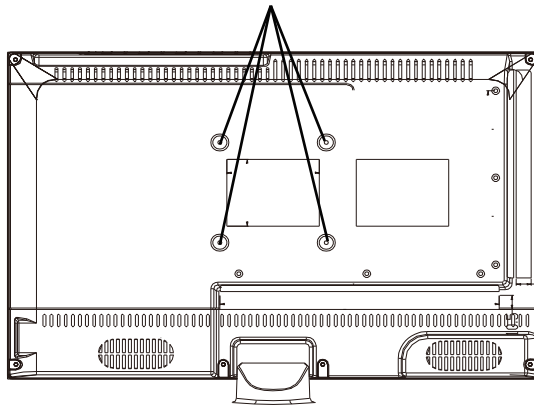
※ 製品改善の為、予告なく仕様・機能等変更する場合があります。予めご了承ください。

壁掛けでのご使用

※壁掛けでのご使用の場合は、台座を外して壁掛け金具に取り付けてください。

- 本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

壁掛け金具取り付け用ネジ穴



- ネジ穴寸法は 75mm × 75mm です。
- 国際標準規格VESA規格に準拠しています。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

- この製品には保証書を別途添付しております。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みのもと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。※付属品は除きます。
但し、使用上の誤りおよびお買い上げ販売店以外での修理、調整、改造や火災、地震、水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷は、保証期間内でも有料修理となります。
詳しくは、別途添付の保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください。

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

お客様サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

株式会社WIS サービスセンター

〒607-8481 京都府京都市山科区北花山中道町109-9

ダイヤル

075-582-9696

受付時間 平日午前10時～午後5時

土日祝祭日および弊社指定休業日を除く

輸入販売元：株式会社WIS

廃棄時のご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの家電製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

バッテリー及び部品の保有年数に関して

- 修理用の部品の保有年数は5年間となります。